

常任委員会の活動報告

未活用町有財産の売り払い状況は

総務文教常任委員会

問 町所有施設の公売で、売れない土地や住宅についての考えは。

答 公売の参加申し込みは、12件中5件が6/9の入札で決定する。

問 公売価格は、固定資産評価額の算定となっているが、売れない物件については、値下げ販売の手法も検討していく。

答 納税の口座振替率と、キャッシュレス納付の検討状況は。

問 昨年度は6割ほどが口座振替になった。また、キャッシュレス納税はしていないが、真室川町では、コンビニ納付を昨年3月から始めており、広域連合を組織している当町でも検討している。

問 消防団員の報酬を個人支給の方法として口座振込はどう進んでいるのか。

答 消防庁から通知もあり報酬年額について見直しが必要と

考えている。また、支給方法を来年度に向けて、直接口座振込なども含めて条例見直しを来年度3月まで検討していく。

問 来年度の小学校統合に向けて、現在あるペッパージャーを今後どうするのか。

答 平成28年から導入したが、現在は活用されていない。今後ICT教育の一環として、ペッパージャーの機能と連動させて教育に活用出来ないか協議をしている。



現在は活用されていない旧医師住宅

町外在住者のワクチン接種は

～産業厚生常任委員会～

問 住民票は金山にあるが居住していない場合のワクチン接種は。

答 家族を介して町外に住む方に届け、その接種券を持って、いずれかの会場で接種をするといった方法や、ある程度要件を満たす方、例えばお産のために里帰りしている人などであれば、金山に帰ってきた際に接種を受けることが出来る。

問 診療所の中心となる医師不足への対応は。

答 町立診療所は町内唯一の公的医療機関として、民間では採算が取れないようなことも、責任ある医療機関として実施している。オンコール体制についても新庄病院から協力いただくと、塩釜の水戸部先生からも来ていただく事など、出来るだけ常勤医師の負担を軽減する策を図っている。

問 主食用米の生産目標の予定面積が昨年より増えているが。

答 食用米の生産面積は、昨年より町では約10町歩ほど増えている。仮に今年から生産調整の対応をしていただくとした場合、既に作付けは終わっているが、主食用米を飼料用米へ転換するという事もある。

問 介護保険料が県で一番高いが抑制策は。

答 抑制しているが、給付費が劇的に改善することはないので、いかに健康を維持できるかが重要と捉えている。介護予防事業としては、よくし苑自体は、高齢者の介護予防、健康づくりの拠点としており、NP〇法人アピラ、さわやかサロン、地域包括支援センターも単独事業として行っている。また、ケアマネージャーが、在宅でヘルパーのサービスやシヨルトステイ等の利用で自宅でも十分見ていくことができる事を説明している。



デジタル機器を活用した介護予防事業風景

議案62号に対する質疑要旨

沼澤道也議員 アフターコロナを見据えた予算措置が講じられているのか。

町長 臨時交付金を無駄なく有効に活用することを主に眼に置き補正予算を編成した。町民一人あたり50000円の商品券配布については、町内経済の底上げの支援であり、アフターコロナの観点から言えば、改善センターは災害時の避難所になっていることもあり、今回の施設整備事業はアフターコロナを見据えて予算措置したものである。

中村忠行議員 資材費購入補助事業の目的と対象面積の積算内容は。

産業課長 今回の補助事業については、昨年度と同様の制度内容を予定している。あくまで、減収に対する補填ではなく資材費の一部を補助することによって農家の意欲を減退させないための事業として捉えている。対象となる面積は、主食用米作付面積から10aを控除した面積に備蓄米の出荷面積を加えたものとなる。また、補助の支給については来年度の1月に申請をし、2月支給を予定している。須藤典夫議員 田茂沢・蒲沢地区基盤整備事業の今後のスケジュールは。



大場洋介議員 交流人口拡大PR用動画制作の効果はどう見ているのか。産業課長 目的は二つあり、一つはシェーネスハイム宿泊キャンペーンのPR用C

M動画、もう一つがSNS等で流せるようなグリーンパレー全体のPR動画である。コロナ禍以前の交流人口に戻せるようPR活動を行っていききたい。

須藤典夫議員 田茂沢・蒲沢地区基盤整備事業の今後のスケジュールは。

産業課長 令和3年度から令和6年度までは地形図の作成、県単調査等が行なわれ、令和7年度から8年間でハード的な事業を行う

予定となっている。

柴田清正議員 改善センター感染予防機能強化事業について、今後、この施設をどのように活用していくか。

総合政策課長 この事業で、会議室のエアコン、フロアー、音響、WiFi設備等を予定している。

中央公民館機能を改善センターにということも考えられるが、中央公民館の機能移転については、今年度、教習課の方で検討していく予定であり改善センターに決まったものではない。現在、町内で一番利用頻度が多い施設として、町内の公共施設のランドデザインを見据えて整備するもの。

星川智子議員 金山小学校コンセント増設工事について、増設の数及び増設することで契約している電気料の定量を超えることはないのか。

また、感染予防対策備品購入費として、学校の二酸化炭素濃度測定器等が計上されているが、学校からの要請があつての予算計上なのか。

教習課長 コンセントの増設箇所としては20か所程度

を予定している。また、電気料については、現在もデマンド監視システムによって使用料を管理しているの

で特に問題はない。

感染予防対策備品については、学校側と打合せを行い予算計上している。

寒河江宏一議員 割引キャンペーンについては、商工会に丸投げの形ではなく、町側も関わって実施していくべきでは。

産業課長 商工会に丸投げという形は考えていない。現段階でやり方や実施時期が決定している訳ではない。実施については、内容を町・商工会・飲食店の方々と十分に精査し、実施後は補助金が使用された内容について確認していく必要も出てくると考えている。

早坂憲明議員 林道路網維持等工事について、工事に係る全体の距離とm単価はどの程度になるか。

産業課長 全部で3か所の工事となるが、舗装を伴うものはその内一か所。いずれも、大雨等で路面が浸食されたものを補修する工事となる。工事請負費などは個別の工事単価については控えさせていた。きたい。

議案番号	議案名	補正の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
62号	令和3年度金山町一般会計補正予算(第5号)	【新型コロナウイルス感染症対策関連】 ・地域経済応援商品券配布事業(商品券) ・交流人口拡大推進事業(飲食店活性化) ・農産物出荷資材費補てん事業 ・改善センター感染予防機能強化事業 等 【その他】 ・田茂沢・蒲沢地区基盤整備事業測量調査等業務委託料 等	1億2554	40億0634

7月議会臨時会

町民1人あたり5000円の商品券を配布(8/8着予定)

7月20日、臨時会が開催され、新型コロナウイルス感染症対策関連費用を盛り込んだ一般会計補正予算(5号)について全員賛成で可決した。